



# のれん Q&A

## Part 2

### Q.1 のれん棒は取り扱いされていますか？

**A.1** はい、取り扱いを始めました。素材は天然竹で色はナチュラルとこげ茶の2色ございます。サイズはφ21mmで長さは1mと2mの2タイプをご用意しております。又、受け金具もご用意しておりますので、詳細が必要でしたら担当者までご連絡下さい。



### Q.2 のれん棒はサイズに応じたカットをしてもらえますか？

**A.2** 弊社では申し訳ございませんがカットはしておりません。1mと2mでの定尺物としてご注文を承っておりますので、お手数ですが、現場にてカットをお願い致します。



### Q.3 カーテン生地でロゴ入りののれんは製作出来ますか？

**A.3** はい基本的には出来ます。普通のポリエステル100%のカーテン生地でしたら顔料プリントが出来ます。但し、光触媒・汚れ防止加工が施されている場合はサンプル製作が必要です。又、起毛タイプ(ベルベット地)でも出来る可能性がございますので、その際には生地サンプル(尺角程度)をお送り頂ければ、すぐに判断致します。他には両面・片面染昇華転写捺染で製作出来ることもございます。詳しくは担当者まで、ご連絡下さい。



### Q.4 現在使用しているのれんに防炎加工は出来ますか？

**A.4** はい、出来ます。素材も綿・麻・ポリエステル等対応致します。但し、クリーニングをされたものとします。のれんの素材や大きさ・枚数により見積金額も変わりますので、担当者までご連絡下さい。納期は弊社にのれんが着いてから、最短でご希望の日に来るよう対応致します。

### Q.5 カタログに載っている既製品ののれんは別注対応出来ますか？

**A.5** 商品により別注・別寸対応出来るものもたくさんございます。詳細を担当者までお知らせ下さい。最適な方法をご提案させていただきます。最近では現場寸法に応じた、手描きののれんのご注文も増えております。



### Q.6 ニーズがあっても、のれんの専門知識がないから「取り扱いしておりません」と答えていたんだけど…。

**A.6** そんなことをおっしゃらずに、私達に一度ご相談下さい。豊富な経験で最適な生地や染め方をご提案させていただきます。

### Q.7 のれんの見積を依頼する時に必要なことは？

**A.7** まず生地素材・染め方・サイズ・色数(ロゴ入りか無地か)・分割数・仕立て方法(筒袋かちちタイプ)・枚数・防炎加工の有無等をお教え下さい。上記の内容を分かりやすく記した「カスタムオーダーメイド」のチラシがございますので、必要でしたら担当者までご請求下さい。

### ●ちょっと豆知識

のれんの歴史は古く、最初に登場したのが平安時代末期と言われております。その頃は商売の為に使われていたわけではなく、一般の民家に使われていたそうです。その目的は寒さよけ。

のれんは漢字で書くと「暖簾」。そうです、暖かいすだれと書くんですね。納得です。

室町時代に入ってから、家紋を入れて商売用として使われ始めました。そして現在のように文字が入られるようになったのが、江戸時代初期の頃で、この頃から識字率が上がってきたことが影響しているそうです。現代ではお店の顔として看板の役割を果たしたり、一般家庭でもインテリアとして使用されています。勿論、日除け・風除け・目隠しの目的としても重要な役割を担っています。